

東松山市きらめき市民大学 ～学長あいさつ～

「学ぶ」ことは、何歳からでも、人生を輝かせる力になります。

東松山市きらめき市民大学は、2002年の開校以来、市民のみなさんとともに歩み続けてきました。市民一人ひとりの多様な学びを応援する場として、「生涯学習によるまちづくり」を掲げるこの大学は、今日も多く仲間たちの笑顔であふれています。

本学には、みなさんの好奇心や探求心に応える 3つの学部 があり、それぞれ 2年間の充実したカリキュラム を用意しています。授業で得る知識や体験はもちろん、クラブ活動・学園祭・スポーツ大会といった課外活動も盛んで、大学内のあちこちで 新しい出会いと笑顔が生まれています。

ここで過ごす時間は、単なる「勉強」ではありません。「やってみたい」を形にするきっかけや、ともに笑える仲間、そして毎日の生きがい。きらめき市民大学は、そんな豊かな大学生活をお届けする場所です。

さあ、新しい一歩を踏み出してみませんか。

みなさんときらめき市民大学でお会いできる日を、心よりお待ちしております。



東松山市きらめき市民大学学長 松坂 喜浩

きらめき市民大学が目指すもの・・・

市民大学は、次の4つの目標をもっています

1. 学習成果を市民生活の向上や職業能力の向上に生かす
2. まちづくりに貢献する
3. 適切に評価し合う生涯学習社会の構築を目指す
4. 互いに学び合う

大学は、在学生の要望や時代の変化などを把握しながら運営していきます。卒業が認められた学生には、「市民学士」の称号を授与し、卒業後の活動を支援します。学ぶだけではなく、学んだものを地域の皆さんに広める役割も担ってもらい、まち全体を輝かせることを目指します。そのためにも、年齢を問わず、様々な年代の皆さんに受講していただき、東松山市をより彩らせていただきたいと思います。

校章：きらめく星をイメージしたもの・・・



10個の頂点は将来に広がる講座を示すと同時に、年代を表し百歳までの生涯学習を謳う。

中央のアルファベットは、HIGASHIMATSUYAMACITIZENS' SCHOOLの頭文字。

～ 学園のようす ～



入学式(4月)



修学旅行(5月)



修学旅行(5月)



消防訓練(9月)



グラウンドゴルフ大会(9月)



学園祭(10月)



学園祭クラブ発表(10月)



課題研究発表会(2月)



卒業式(3月)

～ 授業風景 ～



教養科目(全学年)



講義(くらしと健康学部)
(パラスポーツボッチャ体験)



講義(国際・文化学部)
ウクライナの文化



講義(歴史・郷土学部)
(鎌倉殿と岩殿観音)



施設見学
(地球観測センター)



施設見学
(埋蔵文化センター)